

1 平成27年愛知県鉱工業指数の概況

＜生産指数＞

生産指数は104.3で、前年比0.1%の上昇でした。

業種別でみると、上昇したのは、電気機械工業(126.3)が前年比13.8%上昇、化学工業(95.1)が同13.1%上昇、はん用・生産用・業務用機械工業(118.2)が同3.1%上昇等、5業種でした。一方、低下したのは、輸送機械工業(105.7)が前年比0.9%低下、プラスチック製品工業(106.9)が同4.2%低下、鉄鋼業(94.1)が同4.7%低下等、16業種でした。

＜生産者出荷指数＞

生産者出荷指数は104.7で、前年比0.3%の上昇でした。

業種別でみると、上昇したのは、電気機械工業(135.1)が前年比19.6%上昇、はん用・生産用・業務用機械工業(123.6)が同4.0%上昇、化学工業(92.2)が同5.1%上昇等、5業種でした。一方、低下したのは、鉄鋼業(93.0)が前年比5.1%低下、プラスチック製品工業(103.2)が同3.9%低下、電子部品・デバイス工業(107.4)が同21.2%低下等、16業種でした。

＜生産者製品在庫指数＞

生産者製品在庫指数は99.7で、前年比9.1%の低下でした。

業種別でみると、上昇したのは、はん用・生産用・業務用機械工業(123.9)が前年比15.9%上昇、プラスチック製品工業(112.0)が同3.4%上昇、食料品工業(97.8)が同9.5%上昇等、9業種でした。一方、低下したのは、輸送機械工業(58.8)が前年比39.5%低下、金属製品工業(83.8)が同22.7%低下、鉄鋼業(122.4)が同3.0%低下等、11業種でした。

＜生産者製品在庫率指数＞

生産者製品在庫率指数は110.8で、前年比2.6%の上昇でした。

業種別でみると、上昇したのは、鉄鋼業(129.1)が前年比10.9%上昇、はん用・生産用・業務用機械工業(114.8)が同25.9%上昇、繊維工業(112.6)が同10.6%上昇等、8業種でした。一方、低下したのは、輸送機械工業(98.5)が前年比2.5%低下、情報通信機械工業(129.8)が同15.1%低下、金属製品工業(97.0)が同10.7%低下等、12業種でした。

図1 愛知県鉱工業指数の推移

図1-1 年別 原指数

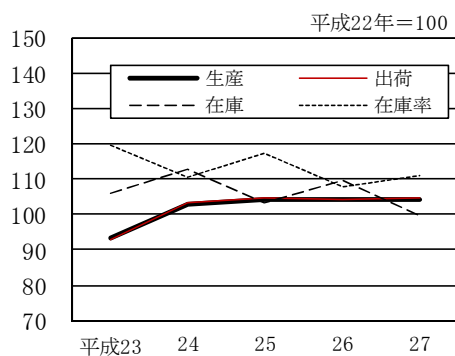


図1-2 四半期別 季節調整済指数

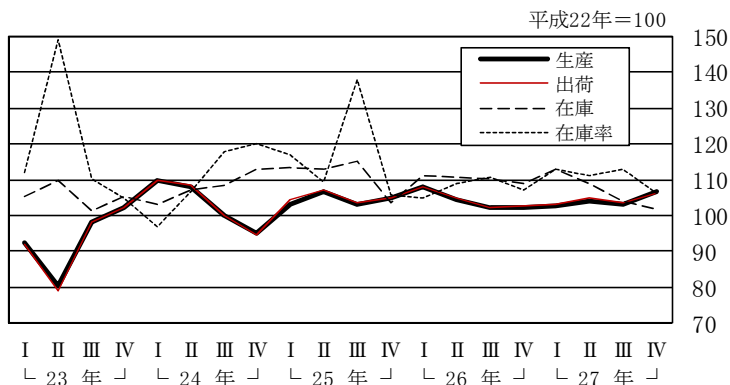


表1 愛知県鉱工業指数 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成26年	平成27年	平成26年				平成27年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	104.2	104.3	107.9	104.4	102.3	102.4	102.6	104.1	103.1	106.6
前年比・前期比	△ 0.1	0.1	2.9	△ 3.2	△ 2.0	0.1	0.2	1.5	△ 1.0	3.4
出荷指数	104.4	104.7	107.9	104.7	102.4	102.6	103.2	104.8	103.7	106.3
前年比・前期比	△ 0.4	0.3	2.9	△ 3.0	△ 2.2	0.2	0.6	1.6	△ 1.0	2.5
在庫指数	109.7	99.7	111.1	110.8	110.4	108.9	112.8	108.7	104.1	101.8
前年比・前期比	6.0	△ 9.1	7.1	△ 0.3	△ 0.4	△ 1.4	3.6	△ 3.6	△ 4.2	△ 2.2
在庫率指数	108.0	110.8	104.7	109.1	110.8	107.1	113.1	110.9	112.8	106.4
前年比・前期比	△ 7.8	2.6	△ 1.0	4.2	1.6	△ 3.3	5.6	△ 1.9	1.7	△ 5.7

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

表2 平成27年 業種別原指数(生産・出荷・在庫・在庫率指数)の前年比及び寄与度

平成22年=100

業 種 名	生 産			出 荷			在 庫			在 庫 率		
	指 数	前年比	寄与度	指 数	前年比	寄与度	指 数	前年比	寄与度	指 数	前年比	寄与度
		%	%		%	%		%	%		%	%
鋳 工 業	104.3	0.1	-	104.7	0.3	-	99.7	△ 9.1	-	110.8	2.6	-
製 造 工 業	104.3	0.1	0.096	104.7	0.3	0.287	99.7	△ 9.2	△ 9.202	110.9	2.7	2.684
鉄 鋼 業	94.1	△ 4.7	△ 0.236	93.0	△ 5.1	△ 0.341	122.4	△ 3.0	△ 0.699	129.1	10.9	2.241
非 鉄 金 属 業	101.6	△ 2.2	△ 0.032	97.8	△ 2.0	△ 0.034	155.5	△ 2.3	△ 0.074	192.0	2.7	0.106
金 属 製 品 業	93.3	△ 2.8	△ 0.060	98.3	△ 2.1	△ 0.042	83.8	△ 22.7	△ 0.828	97.0	△ 10.7	△ 0.373
はん用・生産用・ 業務用機械工業	118.2	3.1	0.328	123.6	4.0	0.328	123.9	15.9	1.343	114.8	25.9	1.943
は ん 用 機 械 工 業	119.5	0.3	0.008	118.6	3.0	0.089	114.2	△ 3.1	△ 0.082	99.5	△ 1.6	△ 0.038
生 産 用 機 械 工 業	121.6	3.8	0.271	133.3	4.1	0.206	129.0	25.1	1.401	121.3	40.1	1.958
業 務 用 機 械 工 業	83.0	8.4	0.044	79.0	7.2	0.030	97.2	13.0	0.023	115.3	13.8	0.030
電 子 部 品 ・ デ バ イ ス 工 業	197.0	△ 3.3	△ 0.032	107.4	△ 21.2	△ 0.141	231.6	△ 6.1	△ 0.117	58.8	△ 42.2	△ 0.350
電 気 機 械 業	126.3	13.8	0.689	135.1	19.6	0.738	122.4	6.0	0.134	120.3	7.3	0.115
情 報 通 信 業	47.5	△ 6.3	△ 0.089	49.5	△ 0.2	△ 0.003	65.4	△ 22.0	△ 0.418	129.8	△ 15.1	△ 0.545
輸 送 機 械 業	105.7	△ 0.9	△ 0.457	107.7	△ 0.2	△ 0.102	58.8	△ 39.5	△ 8.787	98.5	△ 2.5	△ 0.596
窯 業 ・ 土 石 業	102.7	△ 1.8	△ 0.055	102.8	△ 1.7	△ 0.032	98.7	△ 1.3	△ 0.090	92.6	△ 2.6	△ 0.180
化 学 工 業	95.1	13.1	0.455	92.2	5.1	0.167	118.8	1.7	0.133	116.6	△ 1.4	△ 0.118
石 油 ・ 石 炭 製 品 工 業	116.1	2.4	0.045	111.7	2.9	0.081	123.9	4.6	0.096	91.9	△ 0.9	△ 0.015
プ ラ ス チ ッ ク 製 品 工 業	106.9	△ 4.2	△ 0.315	103.2	△ 3.9	△ 0.204	112.0	3.4	0.269	111.6	△ 1.3	△ 0.114
パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品 工 業	88.8	△ 1.0	△ 0.004	85.8	△ 3.2	△ 0.016	78.6	8.6	0.016	83.8	8.1	0.017
織 維 工 業	92.7	△ 5.3	△ 0.060	89.3	△ 5.5	△ 0.047	87.4	△ 8.8	△ 0.349	112.6	10.6	0.467
食 料 品 業	87.2	△ 1.0	△ 0.030	88.7	△ 1.4	△ 0.041	97.8	9.5	0.156	98.4	2.2	0.040
そ の 他 業	100.1	△ 2.1	△ 0.084	100.3	△ 2.1	△ 0.065	102.1	1.4	0.038	91.2	△ 1.6	△ 0.043
ゴ ム 製 品 業	93.9	△ 5.1	△ 0.086	98.3	△ 4.0	△ 0.058	100.8	0.2	0.002	98.7	12.3	0.107
家 具 工 業	86.0	△ 9.0	△ 0.049	79.9	△ 10.8	△ 0.046	108.6	8.0	0.105	84.0	△ 10.3	△ 0.131
印 刷 業	112.7	3.9	0.065	112.6	4.1	0.047	-	-	-	-	-	-
木 材 ・ 木 製 品 工 業	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
そ の 他 業	130.7	△ 5.6	△ 0.006	123.6	△ 3.6	△ 0.002	110.3	△ 14.2	△ 0.029	86.5	△ 1.3	△ 0.002
鋳 業	107.7	△ 2.1	△ 0.001	108.5	△ 1.5	0.000	40.3	△ 3.6	△ 0.001	35.9	△ 6.8	△ 0.001

— 参考 全国及び中部地域の鉱工業指数 —

図2 全国の鉱工業指数の推移

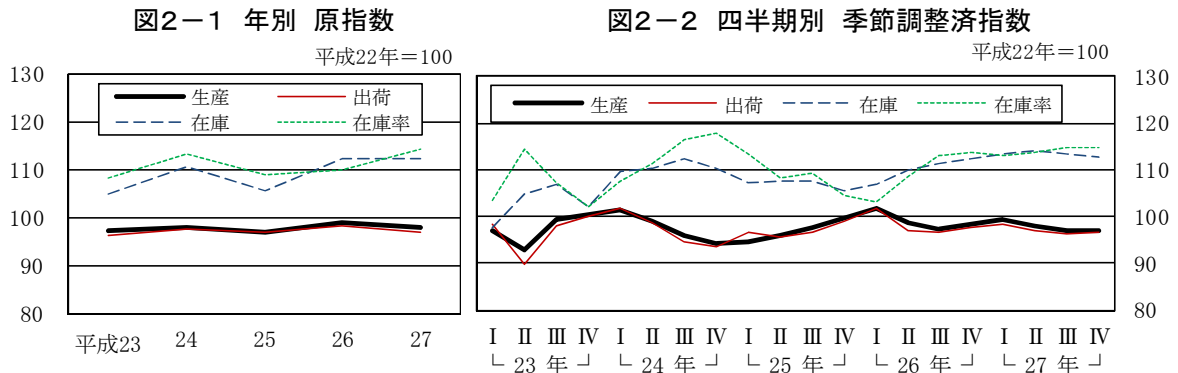


表3 全国の鉱工業指数 年・期別指数の推移

平成22年=100

年・期 項目	年・期		平成26年				平成27年			
	平成26年	平成27年	I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	99.0	97.8	101.9	98.8	97.4	98.2	99.3	98.0	97.0	97.1
前年比・前期比	2.1	△ 1.2	2.3	△ 3.0	△ 1.4	0.8	1.1	△ 1.3	△ 1.0	0.1
出荷指数	98.2	96.9	101.7	97.1	96.6	97.5	98.2	96.9	96.2	96.6
前年比・前期比	1.3	△ 1.3	2.6	△ 4.5	△ 0.5	0.9	0.7	△ 1.3	△ 0.7	0.4
在庫指数	112.3	112.3	106.8	110.1	111.3	112.3	113.3	113.9	113.3	112.7
前年比・前期比	6.2	0.0	1.2	3.1	1.1	0.9	0.9	0.5	△ 0.5	△ 0.5
在庫率指数	109.8	114.2	103.1	108.7	113.2	113.8	113.0	113.8	114.7	114.9
前年比・前期比	0.7	4.0	△ 1.4	5.4	4.1	0.5	△ 0.7	0.7	0.8	0.2

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

資料 経済産業省による。

図3 中部地域の鉱工業指数の推移

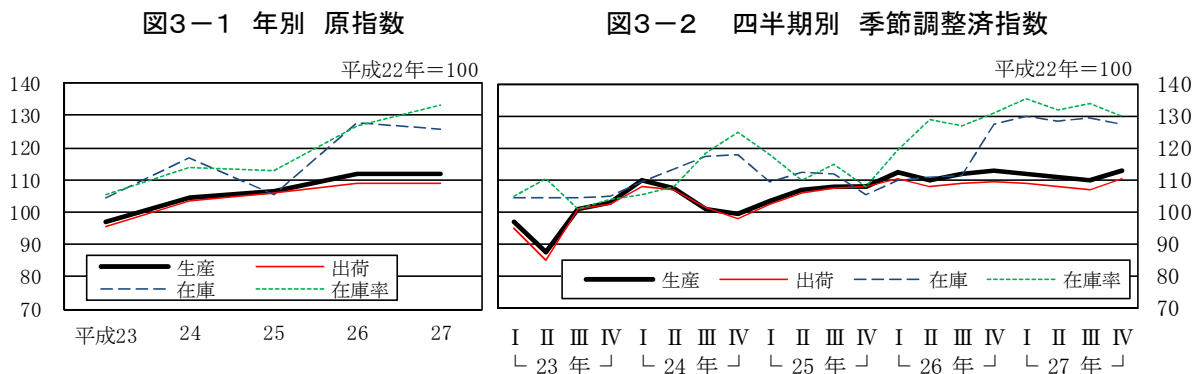


表4 中部地域の鉱工業指数 年・期別指数の推移

平成22年=100

年・期 項目	年・期		平成26年				平成27年			
	平成26年	平成27年	I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	111.8	111.7	112.2	110.1	112.1	112.9	112.1	111.0	110.0	113.1
前年比・前期比	5.0	△ 0.1	3.8	△ 1.9	1.8	0.7	△ 0.7	△ 1.0	△ 0.9	2.8
出荷指数	109.1	108.8	110.2	107.9	109.0	109.2	109.0	108.1	107.1	110.6
前年比・前期比	3.1	△ 0.3	2.1	△ 2.1	1.0	0.2	△ 0.2	△ 0.8	△ 0.9	3.3
在庫指数	127.7	125.7	109.7	111.0	111.4	127.5	129.9	128.5	129.1	127.4
前年比・前期比	21.2	△ 1.6	3.9	1.2	0.4	14.5	1.9	△ 1.1	0.5	△ 1.3
在庫率指数	126.5	133.0	119.1	128.6	126.6	130.6	135.4	132.0	133.9	129.6
前年比・前期比	12.1	5.1	10.3	8.0	△ 1.6	3.2	3.7	△ 2.5	1.4	△ 3.2

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

注3 「中部地域」とは、富山、石川、岐阜、愛知、三重の5県です。

資料 中部経済産業局による。

2 業種別の動向

(1) 鉄鋼業

— 生産は3年連続低下、出荷、在庫は2年ぶりに低下 —

生産指数は前年比 4.7%低下の 94.1、出荷指数は同 5.1%低下の 93.0、在庫指数は同 3.0%低下の 122.4 でした。

生産指数では、熱間圧延鋼材(前年比 4.8%低下)、鋳鍛造品(同 2.3%低下)等が低下しました。

出荷指数では、熱間圧延鋼材(同 4.3%低下)、鋳鍛造品(同 3.1%低下)等が低下しました。

在庫指数では、熱間圧延鋼材(同 2.9%上昇)等が上昇し、鉄素製品(含.鋼半製品)(同 6.2%低下)、冷間仕上鋼材(同 11.8%低下)等が低下しました。

図4 鉄鋼業 指数の推移

図4-1 年別 原指数

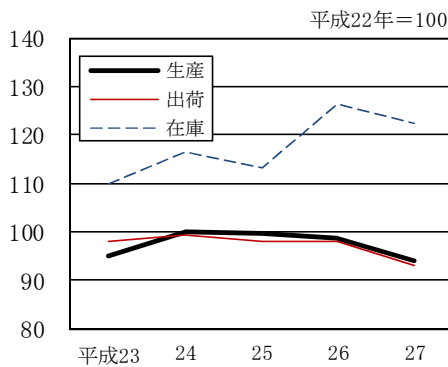


図4-2 四半期別 季節調整済指数

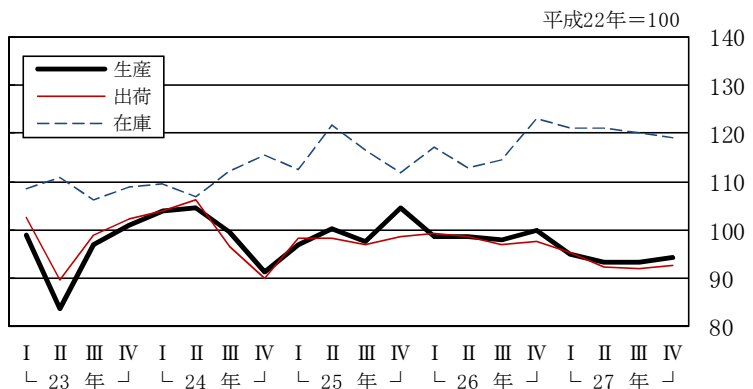


表5 鉄鋼業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成26年		平成26年				平成27年			
	平成26年	平成27年	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	98.7	94.1	98.5	98.7	97.8	100.1	95.1	93.3	93.4	94.3
前年比・前期比	△ 0.9	△ 4.7	△ 5.7	0.2	△ 0.9	2.4	△ 5.0	△ 1.9	0.1	1.0
出荷指数	98.0	93.0	99.3	98.6	96.8	97.6	95.4	92.3	92.0	92.5
前年比・前期比	0.0	△ 5.1	0.6	△ 0.7	△ 1.8	0.8	△ 2.3	△ 3.2	△ 0.3	0.5
在庫指数	126.2	122.4	117.2	112.7	114.4	123.1	121.0	121.1	120.1	119.0
前年比・前期比	11.5	△ 3.0	4.8	△ 3.8	1.5	7.6	△ 1.7	0.1	△ 0.8	△ 0.9

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(2) 非鉄金属工業

— 生産、出荷は2年ぶりに低下、在庫は5年ぶりに低下 —

生産指数は前年比2.2%低下の101.6、出荷指数は同2.0%低下の97.8、在庫指数は同2.3%低下の155.5でした。

生産指数では、伸銅・アルミニウム圧延製品(前年比4.3%低下)、銅線(同11.6%低下)等が低下しました。

出荷指数では、銅線(同8.2%上昇)が上昇し、伸銅・アルミニウム圧延製品(同4.4%低下)、非鉄金属地金(同2.9%低下)等が低下しました。

在庫指数では、伸銅・アルミニウム圧延製品(同6.2%上昇)が上昇し、銅線(同11.6%低下)、非鉄金属地金(同13.4%低下)が低下しました。

図5 非鉄金属工業 指数の推移

図5-1 年別 原指数

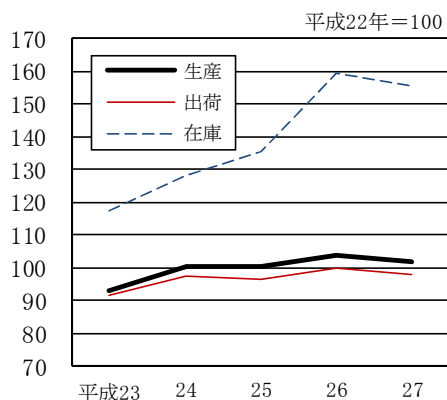


図5-2 四半期別 季節調整済指数

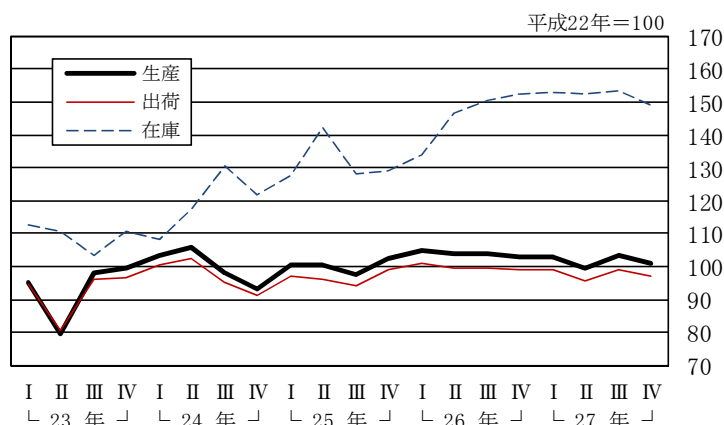


表6 非鉄金属工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成26年	平成27年	平成26年				平成27年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	103.9	101.6	104.8	104.1	103.7	103.1	102.8	99.4	103.2	100.9
前年比・前期比	3.7	△ 2.2	2.4	△ 0.7	△ 0.4	△ 0.6	△ 0.3	△ 3.3	3.8	△ 2.2
出荷指数	99.8	97.8	100.8	99.7	99.6	99.0	99.1	95.6	99.0	97.3
前年比・前期比	3.3	△ 2.0	1.6	△ 1.1	△ 0.1	△ 0.6	0.1	△ 3.5	3.6	△ 1.7
在庫指数	159.2	155.5	134.1	146.4	150.4	152.5	153.0	152.5	153.3	149.2
前年比・前期比	17.5	△ 2.3	4.0	9.2	2.7	1.4	0.3	△ 0.3	0.5	△ 2.7

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(3) 金属製品工業

— 生産、出荷は3年連続低下、在庫は5年ぶりに低下 —

生産指数は前年比 2.8%低下の 93.3、出荷指数は同 2.1%低下の 98.3、在庫指数は同 22.7%低下の 83.8 でした。

生産指数では、ばね(前年比 3.8%上昇)、建設用金属製品(同 0.7%上昇)等が上昇し、暖ちゅう房熱機器(同 6.4%低下)、その他の金属製品(同 3.6%低下)が低下しました。

出荷指数では、ばね(同 3.9%上昇)、建設用金属製品(同 0.8%上昇)等が上昇し、暖ちゅう房熱機器(同 4.5%低下)、その他の金属製品(同 4.4%低下)が低下しました。

在庫指数では、暖ちゅう房熱機器(同 29.4%低下)、ばね(同 5.7%低下)等が低下しました。

図6 金属製品工業 指数の推移

図6-1 年別 原指数

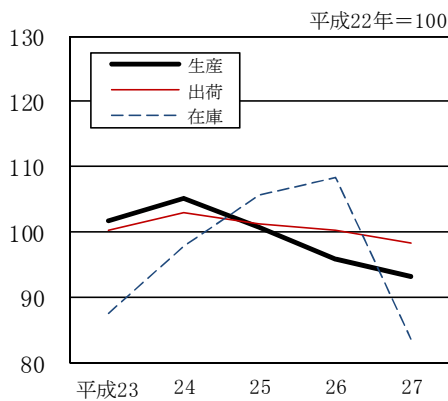


図6-2 四半期別 季節調整済指数

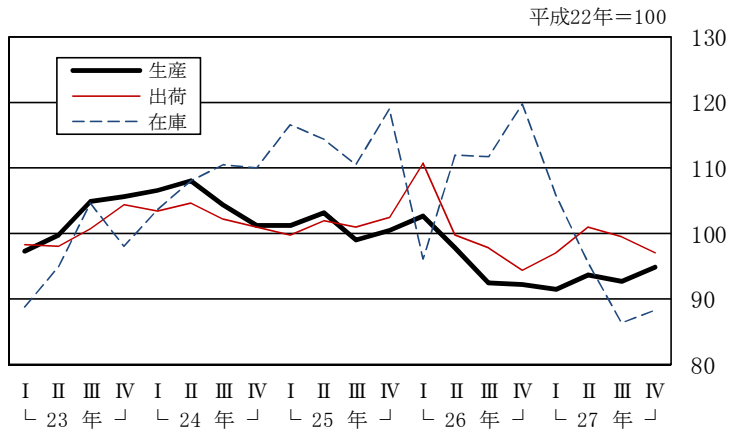


表7 金属製品工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成26年	平成27年	平成26年				平成27年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	96.0	93.3	102.6	97.7	92.3	92.0	91.5	93.7	92.7	94.9
前年比・前期比	△ 4.8	△ 2.8	2.3	△ 4.8	△ 5.5	△ 0.3	△ 0.5	2.4	△ 1.1	2.4
出荷指数	100.4	98.3	110.6	99.7	97.8	94.2	97.0	100.8	99.4	97.0
前年比・前期比	△ 0.8	△ 2.1	8.1	△ 9.9	△ 1.9	△ 3.7	3.0	3.9	△ 1.4	△ 2.4
在庫指数	108.4	83.8	96.1	111.9	111.6	119.8	105.8	95.6	86.2	88.3
前年比・前期比	2.7	△ 22.7	△ 19.2	16.4	△ 0.3	7.3	△ 11.7	△ 9.6	△ 9.8	2.4

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(4) はん用・生産用・業務用機械工業

— 生産、出荷は2年連続上昇、在庫は3年ぶりに上昇 —

生産指数は前年比 3.1%上昇の 118.2、出荷指数は同 4.0%上昇の 123.6、在庫指数は同 15.9%上昇の 123.9 でした。

生産指数では、金属工作機械(前年比 8.4%上昇)、特殊産業機械(同 16.6%上昇)等が上昇し、繊維機械(同 24.2%低下)、産業用ロボット(同 3.0%低下)等が低下しました。

出荷指数では、金属工作機械(同 8.6%上昇)、金属加工機械(同 83.5%上昇)等が上昇し、繊維機械(同 22.1%低下)、金型(同 4.1%低下)等が低下しました。

在庫指数では、金属工作機械(同 75.7%上昇)、機械工具(同 13.4%上昇)等が上昇し、特殊産業機械(同 23.1%低下)、冷凍機・同応用製品(同 2.1%低下)等が低下しました。

図7 はん用・生産用・業務用機械工業 指数の推移

図7-1 年別 原指数

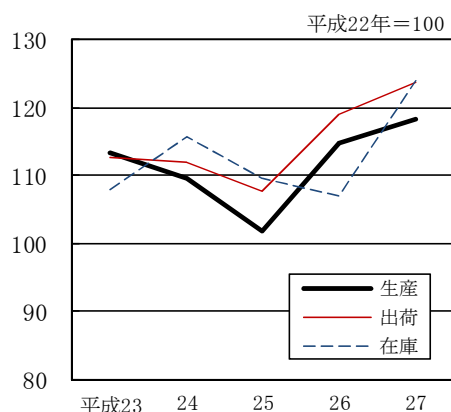


図7-2 四半期別 季節調整済指数

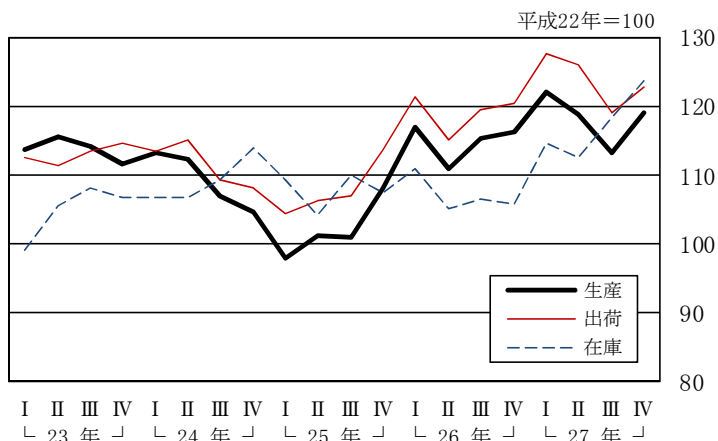


表8 はん用・生産用・業務用機械工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成26年	平成27年	平成26年				平成27年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	114.7	118.2	116.9	110.8	115.2	116.2	122.1	118.7	113.3	118.9
前年比・前期比	12.7	3.1	8.1	△ 5.2	4.0	0.9	5.1	△ 2.8	△ 4.5	4.9
出荷指数	118.9	123.6	121.3	115.0	119.4	120.3	127.5	125.9	119.1	122.6
前年比・前期比	10.4	4.0	6.7	△ 5.2	3.8	0.8	6.0	△ 1.3	△ 5.4	2.9
在庫指数	106.9	123.9	110.8	105.0	106.4	105.7	114.5	112.4	118.3	123.7
前年比・前期比	△ 2.5	15.9	3.1	△ 5.2	1.3	△ 0.7	8.3	△ 1.8	5.2	4.6

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(5) 電子部品・デバイス工業

— 生産は2年連続低下、出荷は4年ぶりに低下、在庫は2年連続低下 —

生産指数は前年比 3.3%低下の 197.0、出荷指数は同 21.2%低下の 107.4、在庫指数は同 6.1%低下の 231.6 でした。

図8 電子部品・デバイス工業 指数の推移

図8-1 年別 原指数

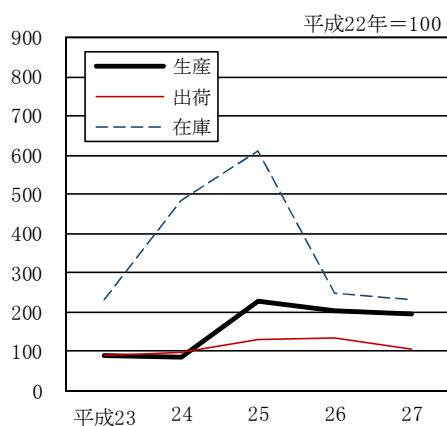


図8-2 四半期別 季節調整済指数

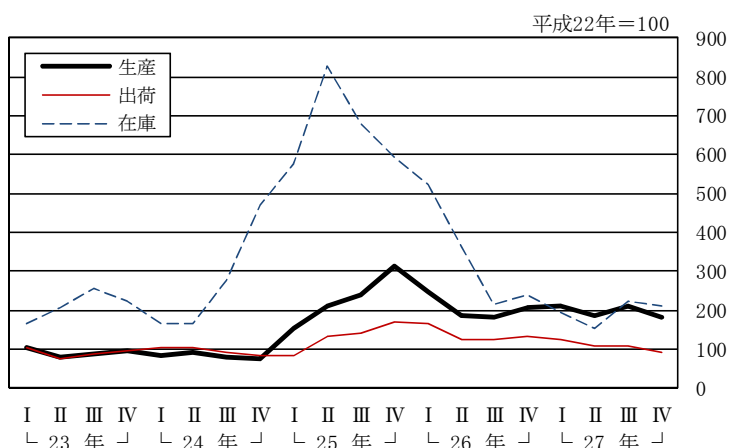


表9 電子部品・デバイス工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成26年	平成27年	平成26年				平成27年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	203.7	197.0	248.3	187.1	180.1	204.7	211.4	184.6	209.7	180.3
前年比・前期比	△ 10.3	△ 3.3	△ 20.9	△ 24.6	△ 3.7	13.7	3.3	△ 12.7	13.6	△ 14.0
出荷指数	136.3	107.4	165.1	126.3	125.1	132.8	124.9	106.8	107.7	90.5
前年比・前期比	2.9	△ 21.2	△ 2.8	△ 23.5	△ 1.0	6.2	△ 5.9	△ 14.5	0.8	△ 16.0
在庫指数	246.6	231.6	522.0	364.4	213.5	238.6	194.6	155.1	224.2	212.8
前年比・前期比	△ 59.7	△ 6.1	△ 12.3	△ 30.2	△ 41.4	11.8	△ 18.4	△ 20.3	44.6	△ 5.1

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(6) 電気機械工業

— 生産、出荷は3年連続上昇、在庫は2年ぶりに上昇 —

生産指数は前年比 13.8%上昇の 126.3、出荷指数は同 19.6%上昇の 135.1、在庫指数は同 6.0%上昇の 122.4 でした。

生産指数では、開閉制御装置・機器(前年比 46.9%上昇)、静止電気機械(同 2.6%上昇)が上昇し、民生用電気機械(同 2.4%低下)、回転電気機械(同 0.9%低下)等が低下しました。

出荷指数では、開閉制御装置・機器(同 53.3%上昇)、静止電気機械(同 4.1%上昇)が上昇し、民生用電気機械(同 2.7%低下)、回転電気機械(同 1.2%低下)等が低下しました。

在庫指数では、静止電気機械(同 38.1%上昇)等が上昇し、民生用電気機械(同 3.0%低下)等が低下しました。

図9 電気機械工業 指数の推移

図9-1 年別 原指数

図9-2 四半期別 季節調整済指数

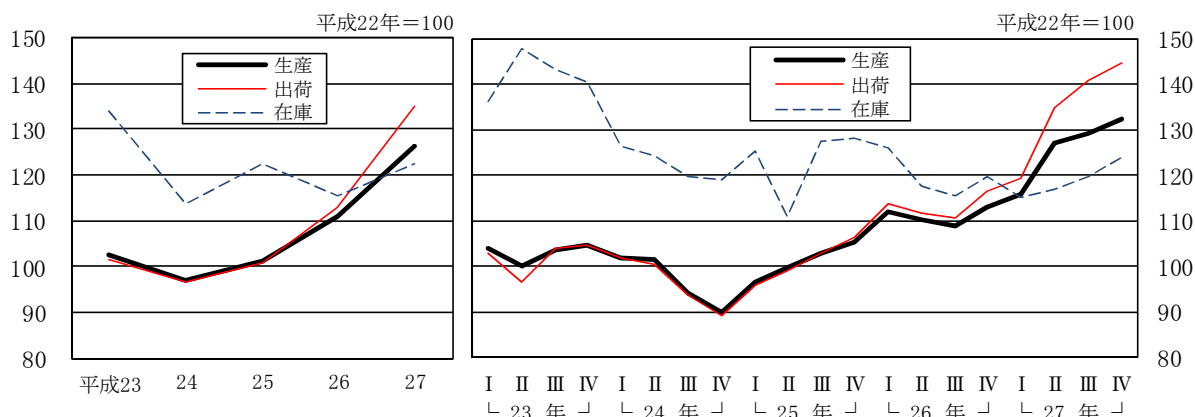


表10 電気機械工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成26年	平成27年	平成26年				平成27年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	111.0	126.3	112.0	110.2	108.9	113.1	115.7	127.1	129.2	132.5
前年比・前期比	9.7	13.8	6.3	△ 1.6	△ 1.2	3.9	2.3	9.9	1.7	2.6
出荷指数	113.0	135.1	113.8	111.5	110.5	116.4	119.4	134.8	140.8	144.6
前年比・前期比	11.9	19.6	7.1	△ 2.0	△ 0.9	5.3	2.6	12.9	4.5	2.7
在庫指数	115.5	122.4	125.9	117.6	115.4	119.8	115.2	116.9	119.7	124.0
前年比・前期比	△ 5.7	6.0	△ 1.6	△ 6.6	△ 1.9	3.8	△ 3.8	1.5	2.4	3.6

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数で、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(7) 情報通信機械工業

— 生産は5年連続低下、出荷は2年ぶりに低下、在庫は3年連続低下 —

生産指数は前年比 6.3%低下の 47.5、出荷指数は同 0.2%低下の 49.5、在庫指数は同 22.0%低下の 65.4 でした。

生産指数では、民生用電子機械(前年比 3.4%低下)等が低下しました。

出荷指数では、民生用電子機械(同 0.9%低下)等が低下しました。

図10 情報通信機械工業 指数の推移

図10-1 年別 原指数

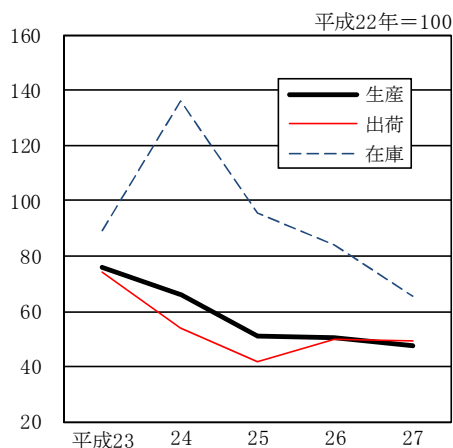


図10-2 四半期別 季節調整済指数

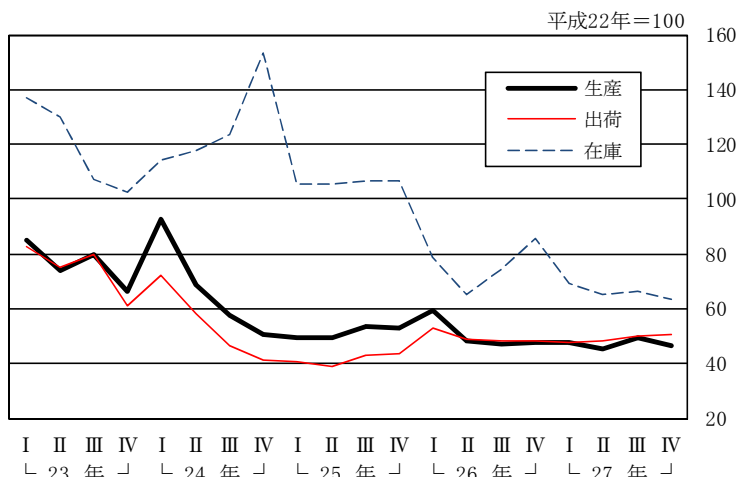


表11 情報通信機械工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成26年	平成27年	平成26年				平成27年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	50.7	47.5	59.6	48.2	47.4	47.5	47.5	45.5	49.6	46.3
前年比・前期比	△ 1.0	△ 6.3	12.9	△ 19.1	△ 1.7	0.2	0.0	△ 4.2	9.0	△ 6.7
出荷指数	49.6	49.5	53.2	48.7	48.2	48.4	48.0	48.5	50.1	50.8
前年比・前期比	18.9	△ 0.2	21.2	△ 8.5	△ 1.0	0.4	△ 0.8	1.0	3.3	1.4
在庫指数	83.8	65.4	78.7	65.4	74.7	85.7	69.1	65.1	66.5	63.4
前年比・前期比	△ 12.4	△ 22.0	△ 26.2	△ 16.9	14.2	14.7	△ 19.4	△ 5.8	2.2	△ 4.7

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(8) 輸送機械工業

— 生産、出荷は2年連続低下、在庫は2年ぶりに低下 —

生産指数は前年比 0.9%低下の 105.7、出荷指数は同 0.2%低下の 107.7、在庫指数は同 39.5%低下の 58.8 でした。

生産指数では、航空機(前年比 20.2%上昇)、自動車部品(同 0.7%上昇)等が上昇し、乗用車(同 6.6%低下)、自動車(同 6.1%低下)等が低下しました。

出荷指数では、航空機(同 18.6%上昇)、自動車部品(同 0.8%上昇)等が上昇し、乗用車(同 6.4%低下)、自動車(同 5.7%低下)等が低下しました。

在庫指数では、乗用車(同 51.3%低下)、自動車部品(同 7.0%低下)等が低下しました。

図11 輸送機械工業 指数の推移

図11-1 年別 原指数

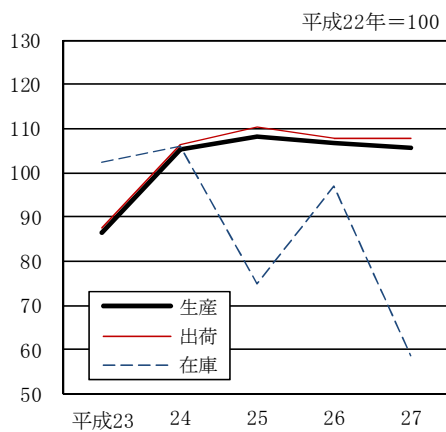


図11-2 四半期別 季節調整済指数

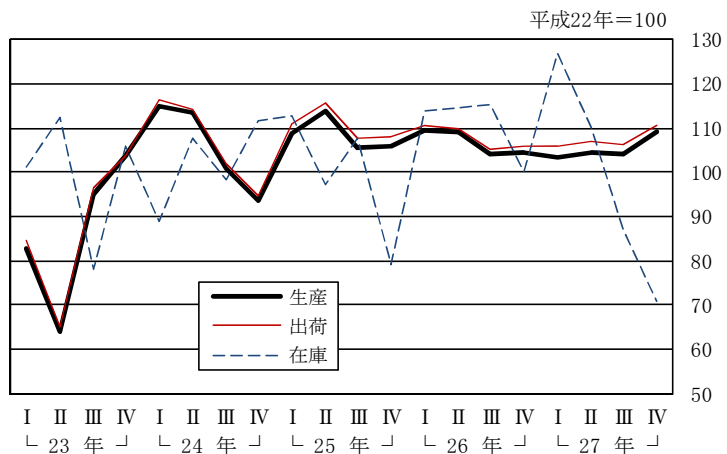


表12 輸送機械工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成26年	平成27年	平成26年				平成27年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	106.7	105.7	109.5	109.0	104.1	104.3	103.5	104.6	104.1	109.1
前年比・前期比	△ 1.5	△ 0.9	3.6	△ 0.5	△ 4.5	0.2	△ 0.8	1.1	△ 0.5	4.8
出荷指数	107.9	107.7	110.6	109.9	105.3	105.8	105.7	106.8	106.4	110.7
前年比・前期比	△ 2.2	△ 0.2	2.4	△ 0.6	△ 4.2	0.5	△ 0.1	1.0	△ 0.4	4.0
在庫指数	97.2	58.8	113.9	114.4	115.3	100.2	126.9	110.3	87.3	70.9
前年比・前期比	29.9	△ 39.5	43.6	0.4	0.8	△ 13.1	26.6	△ 13.1	△ 20.9	△ 18.8

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(9) 窯業・土石製品工業

— 生産、出荷は2年連続低下、在庫は2年ぶりに低下—

生産指数は前年比 1.8%低下の 102.7、出荷指数は同 1.7%低下の 102.8、在庫指数は同 1.3%低下の 98.7 でした。

生産指数では、ファインセラミックス（前年比 0.6%上昇）等が上昇し、瓦（同 20.6%低下）、陶磁器（同 6.9%低下）等が低下しました。

出荷指数では、ファインセラミックス（同 1.8%上昇）等が上昇し、瓦（同 15.7%低下）、陶磁器（同 5.3%低下）等が低下しました。

在庫指数では、セメント製品（同 16.0%上昇）等が上昇し、ファインセラミックス（同 6.1%低下）、陶磁器（同 5.4%低下）等が低下しました。

図12 窯業・土石製品工業 指数の推移

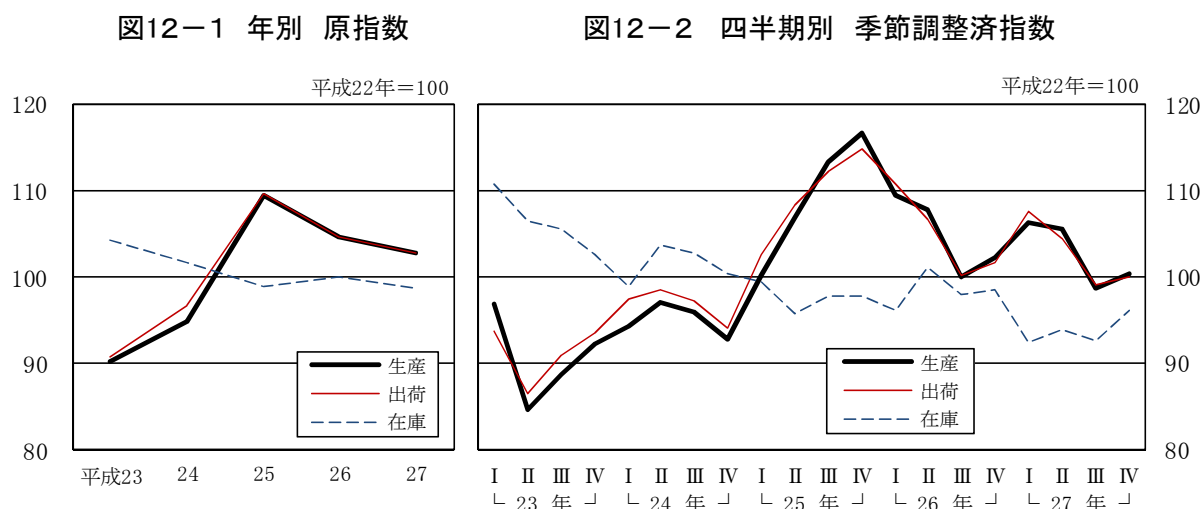


表13 窯業・土石製品工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成26年	平成27年	平成26年				平成27年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	104.6	102.7	109.4	107.8	99.9	102.2	106.3	105.5	98.6	100.4
前年比・前期比	△ 4.4	△ 1.8	△ 6.3	△ 1.5	△ 7.3	2.3	4.0	△ 0.8	△ 6.5	1.8
出荷指数	104.6	102.8	110.7	106.6	100.2	101.6	107.5	104.5	99.1	99.9
前年比・前期比	△ 4.6	△ 1.7	△ 3.6	△ 3.7	△ 6.0	1.4	5.8	△ 2.8	△ 5.2	0.8
在庫指数	100.0	98.7	96.0	101.1	98.0	98.5	92.4	93.8	92.5	96.1
前年比・前期比	1.1	△ 1.3	△ 1.7	5.3	△ 3.1	0.5	△ 6.2	1.5	△ 1.4	3.9

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(10) 化学工業

— 生産、出荷は2年ぶりに上昇、在庫は2年連続上昇 —

生産指数は前年比 13.1% 上昇の 95.1、出荷指数は同 5.1% 上昇の 92.2、在庫指数は同 1.7% 上昇の 118.8 でした。

生産指数では、医薬品（前年比 53.4% 上昇）、石けん・合成洗剤・界面活性剤（同 3.4% 上昇）が上昇し、無機薬品（同 7.2% 低下）、プラスチック（同 2.6% 低下）等が低下しました。

出荷指数では、医薬品（同 38.0% 上昇）、化粧品（同 1.4% 上昇）等が上昇し、有機薬品（同 6.9% 低下）、無機薬品（同 6.0% 低下）等が低下しました。

在庫指数では、石けん・合成洗剤・界面活性剤（同 39.8% 上昇）、有機薬品（同 16.9% 上昇）等が上昇し、化粧品（同 8.1% 低下）、無機薬品（同 7.6% 低下）等が低下しました。

図13 化学工業 指数の推移

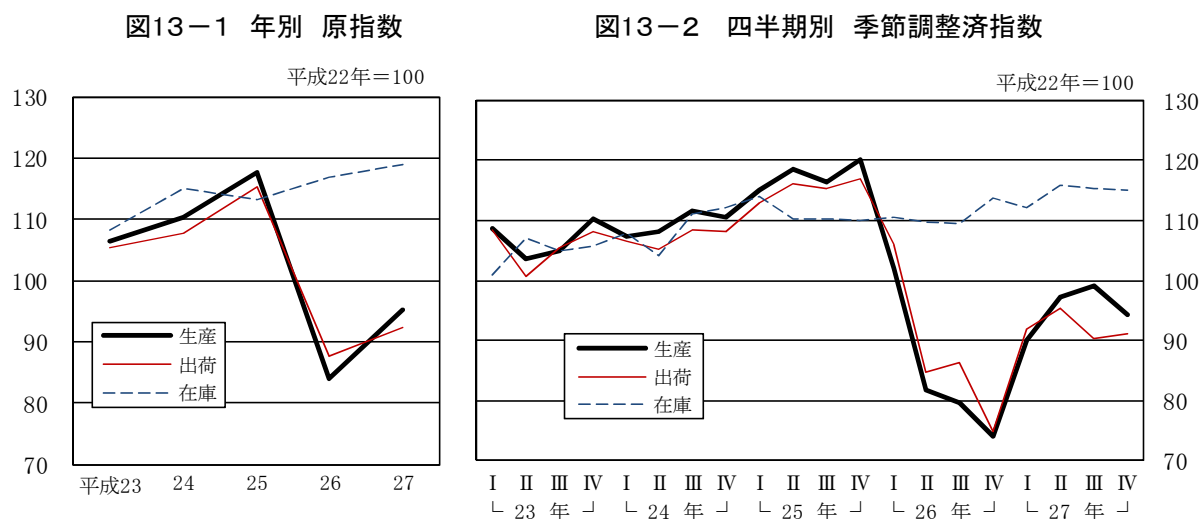


表14 化学工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成26年	平成27年	平成26年				平成27年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	84.1	95.1	102.1	81.7	79.7	74.1	90.1	97.1	99.1	94.4
前年比・前期比	△ 28.5	13.1	△ 15.0	△ 20.0	△ 2.4	△ 7.0	21.6	7.8	2.1	△ 4.7
出荷指数	87.7	92.2	106.1	84.6	86.2	74.8	91.9	95.4	90.2	91.1
前年比・前期比	△ 24.0	5.1	△ 9.2	△ 20.3	1.9	△ 13.2	22.9	3.8	△ 5.5	1.0
在庫指数	116.8	118.8	110.4	109.8	109.4	113.6	112.2	115.8	115.4	115.0
前年比・前期比	3.2	1.7	0.3	△ 0.5	△ 0.4	3.8	△ 1.2	3.2	△ 0.3	△ 0.3

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(11) 石油・石炭製品工業

— 生産、出荷、在庫いずれも2年連続上昇 —

生産指数は前年比 2.4%上昇の 116.1、出荷指数は同 2.9%上昇の 111.7、在庫指数は同 4.6%上昇の 123.9 でした。

図14 石油・石炭製品工業 指数の推移

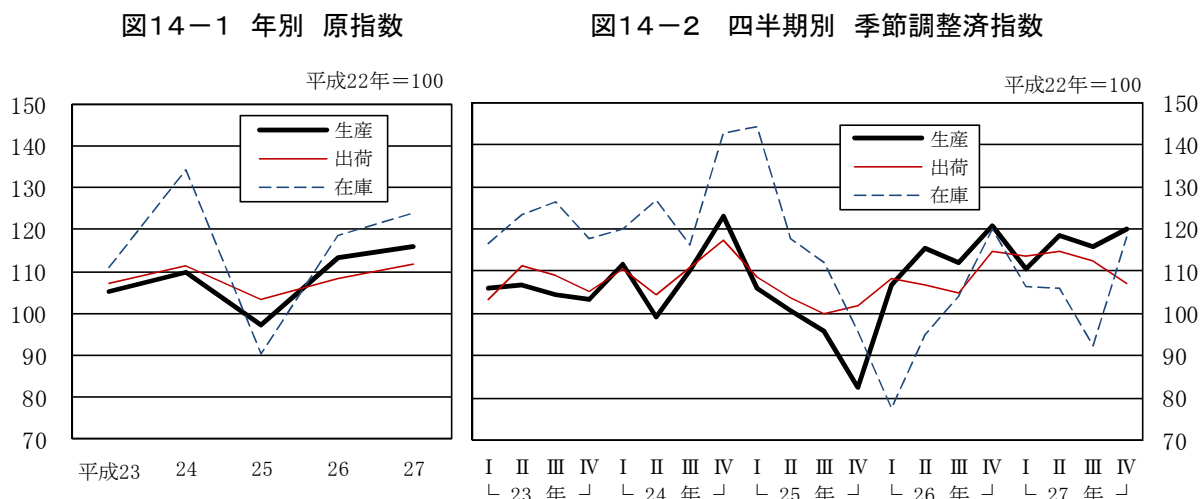


表15 石油・石炭製品工業 年・期別指数の推移

平成22年=100

年・期 項目	年・期		平成26年				平成27年			
	平成26年	平成27年	I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	113.4	116.1	106.7	115.5	111.9	120.9	110.6	118.5	115.7	119.8
前年比・前期比	16.8	2.4	29.3	8.2	△ 3.1	8.0	△ 8.5	7.1	△ 2.4	3.5
出荷指数	108.5	111.7	108.3	106.6	105.0	114.6	113.6	114.6	112.5	107.2
前年比・前期比	4.9	2.9	6.5	△ 1.6	△ 1.5	9.1	△ 0.9	0.9	△ 1.8	△ 4.7
在庫指数	118.5	123.9	77.7	95.0	104.0	119.9	106.5	106.0	92.4	118.2
前年比・前期比	31.4	4.6	△ 18.8	22.3	9.5	15.3	△ 11.2	△ 0.5	△ 12.8	27.9

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(12) プラスチック製品工業

— 生産は2年連続低下、出荷は3年連続低下、在庫は2年ぶりに上昇 —

生産指数は前年比 4.2%低下の 106.9、出荷指数は同 3.9%低下の 103.2、在庫指数は同 3.4%上昇の 112.0 でした。

図15 プラスチック製品工業 指数の推移

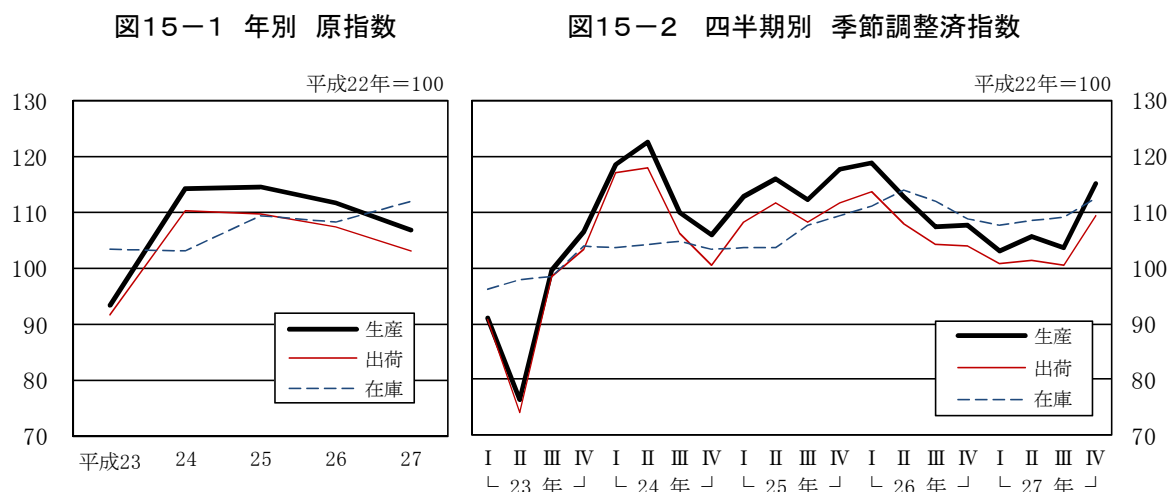


表16 プラスチック製品工業 年・期別指数の推移

平成22年=100

年・期 項目	平成26年	平成27年	平成26年				平成27年			
			I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	111.6	106.9	118.9	112.8	107.4	107.5	103.1	105.5	103.5	115.0
前年比・前期比	△ 2.6	△ 4.2	1.0	△ 5.1	△ 4.8	0.1	△ 4.1	2.3	△ 1.9	11.1
出荷指数	107.4	103.2	113.5	108.0	104.3	104.0	100.8	101.3	100.5	109.4
前年比・前期比	△ 2.2	△ 3.9	1.6	△ 4.8	△ 3.4	△ 0.3	△ 3.1	0.5	△ 0.8	8.9
在庫指数	108.3	112.0	111.0	113.8	112.0	108.8	107.5	108.4	109.1	112.4
前年比・前期比	△ 1.0	3.4	1.5	2.5	△ 1.6	△ 2.9	△ 1.2	0.8	0.6	3.0

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(13) パルプ・紙・紙加工品工業

— 生産は4年連続低下、出荷は2年連続低下、在庫は2年連続上昇 —

生産指数は前年比 1.0%低下の 88.8、出荷指数は同 3.2%低下の 85.8、在庫指数は同 8.6%上昇の 78.6 でした。

生産指数では、紙加工品(前年比 0.5%上昇)等が上昇しました。

出荷指数では、紙加工品(同 0.5%低下)等が低下しました。

在庫指数では、紙加工品(同 53.2%上昇)等が上昇しました。

図16 パルプ・紙・紙加工品工業 指数の推移

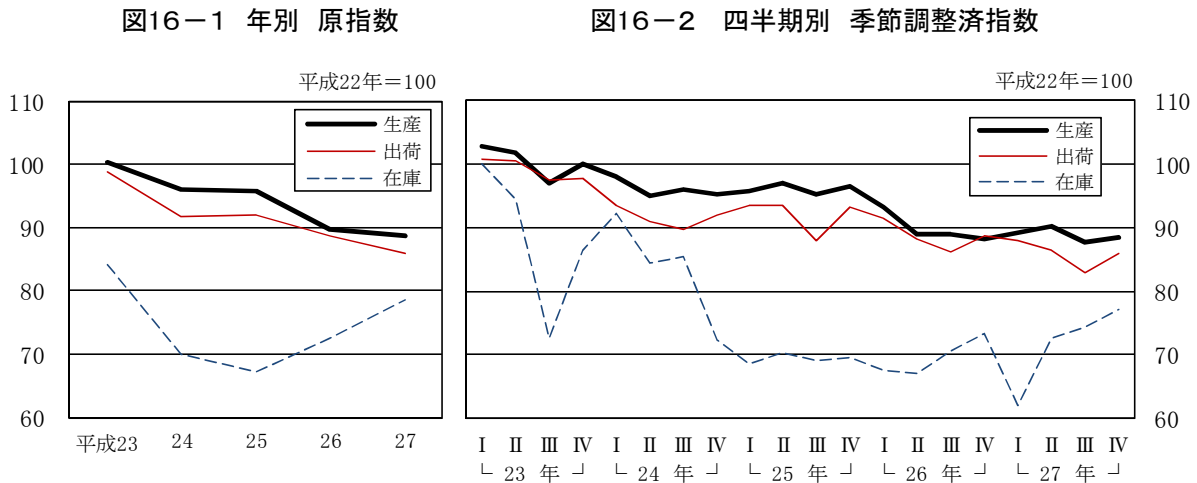


表17 パルプ・紙・紙加工品工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成26年	平成27年	平成26年				平成27年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	89.7	88.8	93.2	88.9	88.9	88.3	89.1	90.2	87.7	88.4
前年比・前期比	△ 6.5	△ 1.0	△ 3.3	△ 4.6	0.0	△ 0.7	0.9	1.2	△ 2.8	0.8
出荷指数	88.6	85.8	91.5	88.1	86.2	88.7	87.9	86.4	82.8	86.0
前年比・前期比	△ 3.7	△ 3.2	△ 1.8	△ 3.7	△ 2.2	2.9	△ 0.9	△ 1.7	△ 4.2	3.9
在庫指数	72.4	78.6	67.6	67.1	70.7	73.4	62.1	72.5	74.3	77.1
前年比・前期比	7.6	8.6	△ 2.9	△ 0.7	5.4	3.8	△ 15.4	16.7	2.5	3.8

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(14) 繊維工業

— 生産、出荷、在庫いずれも2年ぶりに低下 —

生産指数は前年比 5.3%低下の 92.7、出荷指数は同 5.5%低下の 89.3、在庫指数は同 8.8%低下の 87.4 でした。

生産指数では、紡績糸(前年比 1.5%上昇)、ニット・繊維二次製品(同 0.1%上昇)等が上昇し、化学繊維(同 16.0%低下)、染色整理(同 4.1%低下)等が低下しました。

出荷指数では、紡績糸(同 10.5%上昇)、織物(同 1.4%上昇)等が上昇し、化学繊維(同 15.4%低下)、ニット・繊維二次製品(同 3.7%低下)等が低下しました。

在庫指数では、化学繊維(同 16.2%低下)、織物(同 8.9%低下)等が低下しました。

図17 繊維工業 指数の推移

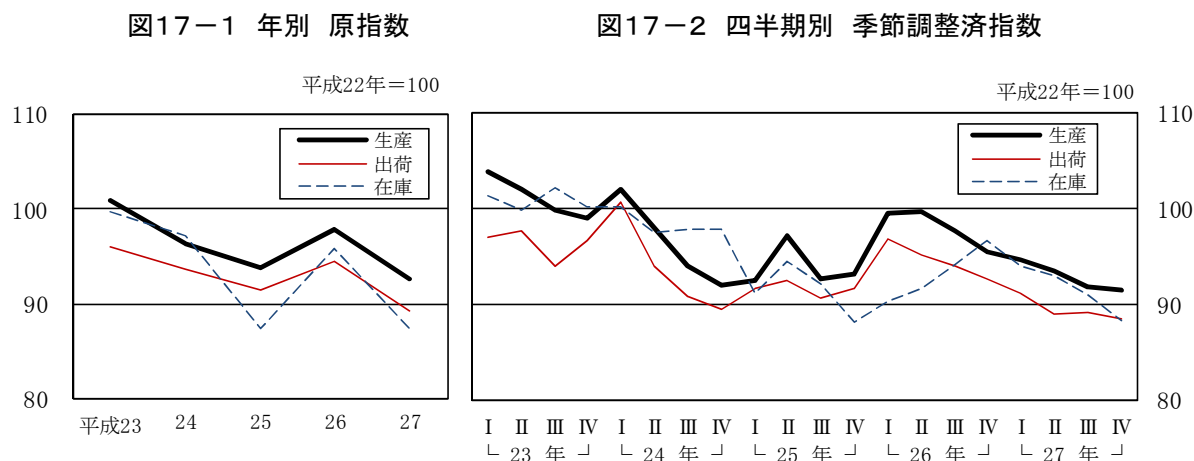


表18 繊維工業 年・期別指数の推移

平成22年=100

年・期 項目	年・期		平成26年				平成27年			
	平成26年	平成27年	I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	97.9	92.7	99.4	99.6	97.6	95.4	94.6	93.5	91.8	91.5
前年比・前期比	4.4	△ 5.3	6.7	0.2	△ 2.0	△ 2.3	△ 0.8	△ 1.2	△ 1.8	△ 0.3
出荷指数	94.5	89.3	96.8	95.1	93.9	92.6	91.1	89.0	89.1	88.4
前年比・前期比	3.3	△ 5.5	5.7	△ 1.8	△ 1.3	△ 1.4	△ 1.6	△ 2.3	0.1	△ 0.8
在庫指数	95.8	87.4	90.3	91.7	94.1	96.6	94.0	92.9	90.9	88.3
前年比・前期比	9.6	△ 8.8	2.5	1.6	2.6	2.7	△ 2.7	△ 1.2	△ 2.2	△ 2.9

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(15) 食料品工業

— 生産、出荷は2年ぶりに低下、在庫は2年ぶりに上昇 —

生産指数は前年比 1.0%低下の 87.2、出荷指数は同 1.4%低下の 88.7、在庫指数は同 9.5%上昇の 97.8 でした。

生産指数では、飲料(前年比 3.2%上昇)が上昇し、畜産食料品(同 10.2%低下)、調味料(同 6.3%低下)等が低下しました。

出荷指数では、飲料(同 3.0%上昇)が上昇し、畜産食料品(同 10.8%低下)、調味料(同 6.2%低下)等が低下しました。

在庫指数では、その他の食料品(同 13.2%上昇)、飼料(同 9.8%上昇)が上昇し、畜産食料品(同 25.8%低下)、飲料(同 8.5%低下)が低下しました。

図18 食料品工業 指数の推移

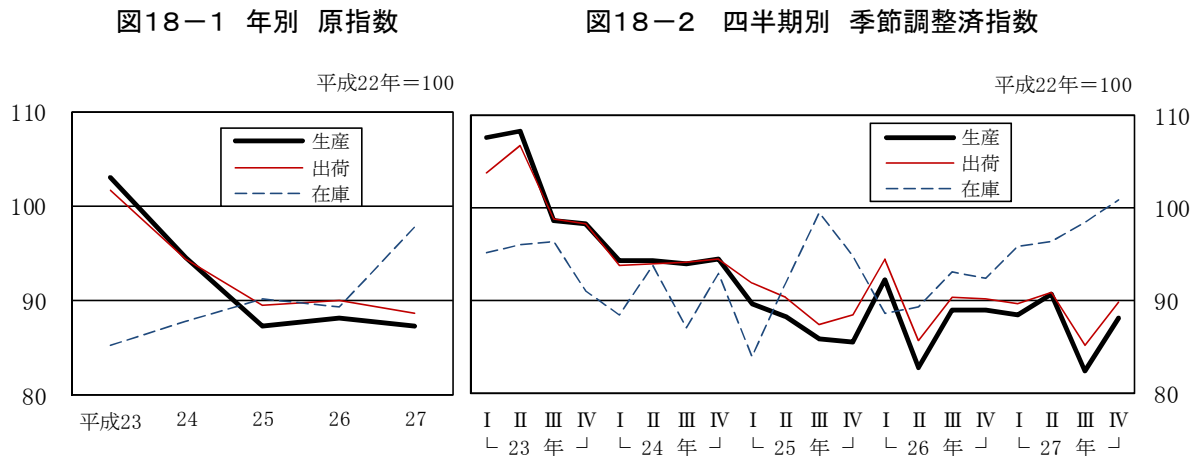


表19 食料品工業 年・期別指数の推移

平成22年=100

年・期 項目	年・期		平成26年				平成27年			
	平成26年	平成27年	I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	88.1	87.2	92.3	82.7	88.9	89.0	88.5	90.7	82.4	88.1
前年比・前期比	0.9	△ 1.0	8.0	△ 10.4	7.5	0.1	△ 0.6	2.5	△ 9.2	6.9
出荷指数	90.0	88.7	94.4	85.6	90.3	90.2	89.6	90.8	85.2	89.8
前年比・前期比	0.6	△ 1.4	6.8	△ 9.3	5.5	△ 0.1	△ 0.7	1.3	△ 6.2	5.4
在庫指数	89.3	97.8	88.6	89.3	93.1	92.4	95.9	96.3	98.5	100.9
前年比・前期比	△ 1.0	9.5	△ 6.5	0.8	4.3	△ 0.8	3.8	0.4	2.3	2.4

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(16) その他工業

— 生産、出荷は2年ぶりに低下、在庫は5年ぶりに上昇 —

生産指数は前年比 2.1%低下の 100.1、出荷指数は同 2.1%低下の 100.3、在庫指数は同 1.4%上昇の 102.1 でした。

生産指数では、印刷業(前年比 3.9%上昇)が上昇し、ゴム製品工業(同 5.1%低下)、家具工業(同 9.0%低下)等が低下しました。

出荷指数では、印刷業(同 4.1%上昇)が上昇し、ゴム製品工業(同 4.0%低下)、家具工業(同 10.8%低下)等が低下しました。

在庫指数では、家具工業(同 8.0%上昇)、ゴム製品工業(同 0.2%上昇)が上昇し、その他製品工業(同 14.2%低下)等が低下しました。

図19 その他工業 指数の推移

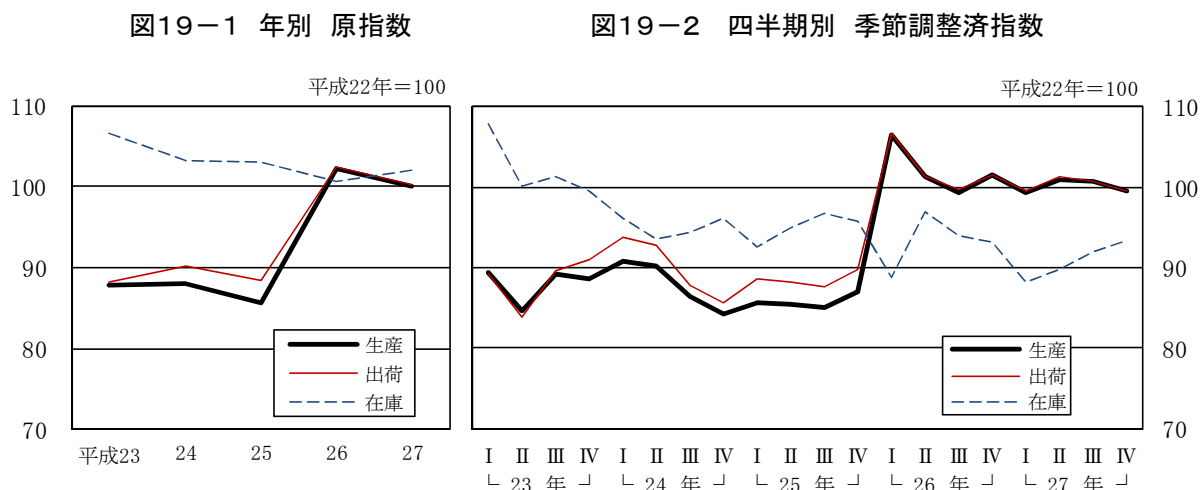


表20 その他工業 年・期別指数の推移

年・期 項目	平成22年=100									
	平成26年	平成27年	平成26年				平成27年			
			I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
生産指数	102.2	100.1	106.5	101.3	99.4	101.5	99.3	100.9	100.7	99.5
前年比・前期比	19.3	△ 2.1	22.4	△ 4.9	△ 1.9	2.1	△ 2.2	1.6	△ 0.2	△ 1.2
出荷指数	102.4	100.3	106.7	101.3	99.7	101.6	99.5	101.3	100.7	99.5
前年比・前期比	15.7	△ 2.1	18.7	△ 5.1	△ 1.6	1.9	△ 2.1	1.8	△ 0.6	△ 1.2
在庫指数	100.7	102.1	88.9	96.9	93.9	93.2	88.3	89.8	92.0	93.3
前年比・前期比	△ 2.2	1.4	△ 7.1	9.0	△ 3.1	△ 0.7	△ 5.3	1.7	2.4	1.4

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

(17) 鋳業

— 生産、出荷は3年ぶりに低下、在庫は2年ぶりに低下 —

生産指数は前年比 2.1%低下の 107.7、出荷指数は同 1.5%低下の 108.5、在庫指数は同 3.6%低下の 40.3 でした。

図20 鋳業 指数の推移

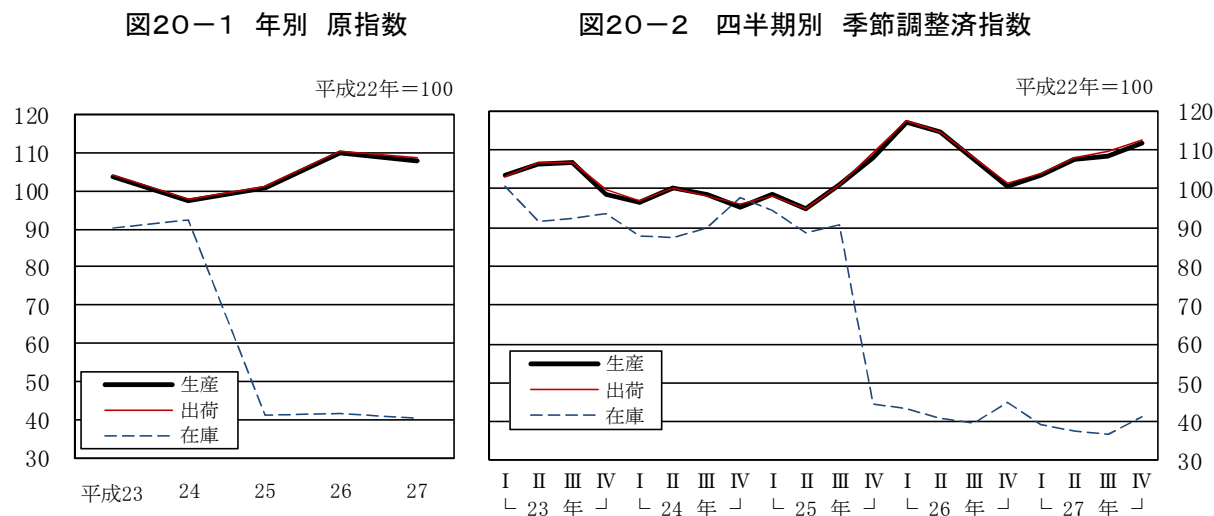


表21 鋳業 年・期別指数の推移

平成22年=100

年・期 項目	平成26年	平成27年	平成26年				平成27年			
			I	II	III	IV	I	II	III	IV
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
生産指数	110.0	107.7	117.0	114.7	107.6	100.7	103.2	107.5	108.5	111.6
前年比・前期比	9.2	△ 2.1	8.4	△ 2.0	△ 6.2	△ 6.4	2.5	4.2	0.9	2.9
出荷指数	110.2	108.5	117.2	114.3	108.1	101.3	104.0	107.8	109.7	112.4
前年比・前期比	9.2	△ 1.5	7.4	△ 2.5	△ 5.4	△ 6.3	2.7	3.7	1.8	2.5
在庫指数	41.8	40.3	43.2	41.0	39.6	44.8	39.2	37.4	36.7	41.2
前年比・前期比	1.0	△ 3.6	△ 2.7	△ 5.1	△ 3.4	13.1	△ 12.5	△ 4.6	△ 1.9	12.3

注1 年指数は原指数で、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。

3 財別の出荷動向

生産者出荷指数は前年比 0.3%上昇の 104.7 でした。

これを、製品の経済的用途に着目して分類した財別生産者出荷指数でみると、最終需要に向けられる最終需要財は前年比 1.5%低下の 97.6、生産活動に再投入される生産財は同 1.1%上昇の 108.5 でした。

最終需要財の内訳をみると、資本形成に向けられる投資財のうち、設備投資となる資本財は前年比 1.3%上昇の 113.4、建設投資に向けられる建設財は同 4.3%低下の 97.7 でした。また、主として家計で消費する消費財は前年比 3.1%低下の 87.7 でした。

図21 財別生産者出荷指数の推移

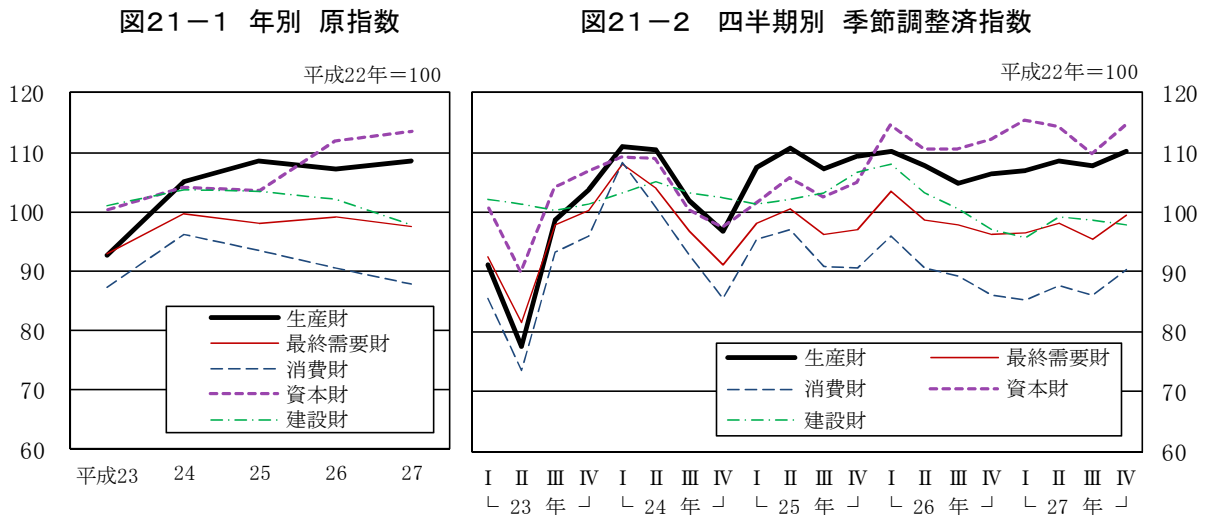


表22 財別生産者出荷指数 年・期別指数の推移

年・期 項目		平成22年=100									
		平成26年	平成27年	平成26年				平成27年			
				I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月	I 1~3月	II 4~6月	III 7~9月	IV 10~12月
最終需要財		99.1	97.6	103.5	98.8	98.0	96.2	96.6	98.2	95.6	99.5
前年比・前期比		1.2	△ 1.5	6.5	△ 4.5	△ 0.8	△ 1.8	0.4	1.7	△ 2.6	4.1
投資財	資本財	111.9	113.4	114.5	110.6	110.6	112.2	115.3	114.2	109.8	114.5
	前年比・前期比	8.1	1.3	9.2	△ 3.4	0.0	1.4	2.8	△ 1.0	△ 3.9	4.3
	建設財	102.1	97.7	108.1	103.1	100.5	97.2	95.8	99.1	98.7	98.0
前年比・前期比		△ 1.4	△ 4.3	1.2	△ 4.6	△ 2.5	△ 3.3	△ 1.4	3.4	△ 0.4	△ 0.7
消費財		90.5	87.7	96.0	90.6	89.4	86.1	85.4	87.8	86.1	90.4
前年比・前期比		△ 3.1	△ 3.1	5.8	△ 5.6	△ 1.3	△ 3.7	△ 0.8	2.8	△ 1.9	5.0
生産財		107.3	108.5	110.2	107.9	104.9	106.4	107.0	108.5	107.9	110.1
前年比・前期比		△ 1.2	1.1	0.6	△ 2.1	△ 2.8	1.4	0.6	1.4	△ 0.6	2.0

注1 年指数は原指数、四半期指数は季節調整済指数です。

注2 前年比は原指数、前期比は季節調整済指数の伸び率(%)です。